研究内容説明書

作成日：2025 年　2 月　23 日

研究協力のお願い

昭和大学江東豊洲病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

人工膝関節置換術患者の低骨塩量スクリーニングツールとしての腓骨皮質骨の指標の有用性
１．研究の対象および研究対象期間 2022 年 1 月から 2023 年 12 月まで昭和大学江東豊洲病院、昭和大学病院、昭和大学藤が丘病院整形外科で人工膝関節置換術を行った方
２．研究目的・方法 人工膝関節置換術を昭和大学江東豊洲病院、昭和大学病院、昭和大学藤が丘病院で行った方々の、術前に撮影された X 線、CT 画像、骨密度を後ろ向きに分析して、腓骨という骨から骨密度を推定できるかを研究します。この研究により、骨密度の低い方を追加の検査なしで、術前にある程度推定できるようになることを目的としています。
３．研究期間 昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから 2027　年　3 月　31　日まで。
４．研究に用いる試料・情報の種類 X 線画像、CT 画像、骨密度検査結果、手術及び合併症、他一般的な患者情報（年齢・性別等）
５．外部への試料・情報の提供 該当いたしません。
６．研究組織 研究機関名　昭和大学江東豊洲病院 研究責任者　東浦　瑞生 研究分担者　岡野　市郎、佐藤　敦、川島　史義、大池　潤、太田　真隆、清野　毅俊、白旗　敏之、工藤　理史

2023.3 版

７．お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学病院整形外科学講座　　氏名：東浦　瑞生

住所：東京都品川区旗の台 1-5-8　　電話番号：03-3784-8543